

内部監査が 利害関係者にもたらす価値

企業が成功し、長期にわたり繁栄するためには、優れたガバナンス、リスク・マネジメント、および内部統制が不可欠です。内部監査は、規律ある姿勢で体系的な手法をもって内部統制およびリスク・マネジメントの有効性と遂行状況を評価することにより、経営者やガバナンス機関(取締役会、監査役(会)・監査委員会、監督官庁等)を支援します。

内部監査部門に期待すべきものは何でしょうか？

ワールド・クラスの内部監査部門の特徴とはどのようなものでしょうか。内部監査が利害関係者にもたらす特有の価値とは何でしょうか。貴社の内部監査部門と比べるといかがでしょうか。



内部監査 =
アシュアランス、見識、客観性

経営者やガバナンス機関にとって、ガバナンス、リスク・マネジメントおよび内部統制の有効性や効率性に関する内部監査の客観的なアシュアランスと見識は、頼もしい存在です。



The Institute of
Internal Auditors



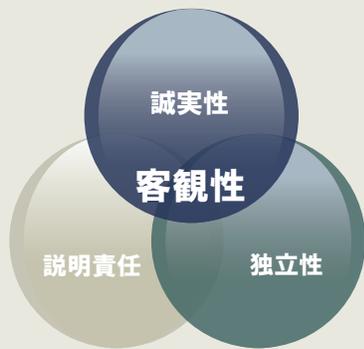
アシュアランス = ガバナンス、リスク、内部統制

内部監査は、組織体が戦略、オペレーション、財務およびコンプライアンスの諸目的を達成することを支援するために、組織体のガバナンス、リスク・マネジメントおよび内部統制の各プロセスについてアシュアランスを提供します。



見識 = カタリスト、分析、評価

内部監査は、データやビジネス・プロセスの分析と評価に基づいて見識や提言を提供することにより、組織体の有効性および効率性改善のカタリスト(促進役)となります。



客観性 = 誠実性、説明責任、独立性

内部監査は、独立的助言をもたらす客観的な情報源として、誠実性と説明責任をもって経営者やガバナンス機関に価値を提供します。

内部監査は、組織体の経営者、ガバナンス機関およびその他の利害関係者がビジネス目的を達成し、ガバナンスおよび内部統制を強化することを支援するための貴重なリソースです。このようなことを組織体の一部門に求めるのは期待が大きすぎると思われるかもしれませんが... 内部監査人にとっては当たり前の仕事なのです。



社団法人日本内部監査協会
The Institute of Internal Auditors - Japan

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-11 京橋サウス

TEL 03-6214-2231 (代表) FAX 03-6214-2234

www.iiajapan.com